

<http://reikoyamamoto.blogzine.jp/>

日本の若いデザイナーや学生にも参考になるのではないかな。もっと広い視野で、世界で起きていることに関心を持ち、デザインのできることに挑戦してみてもどうかと思う。



Martijn Engelbregt (マルタン・エンゲルブレクト) の屋台、「Neighbourshop (ご近所ショップ)」



Neighbourshopでは、隣人の家の壁を塗るためのペンキや、隣人と会話するた

めの糸電話などが売られている